

WEEKLY REPORT



「険道運荷駄図」

文化勲章受章者 荒川豊蔵氏 描



例会日 毎週木曜日
 事務局 多治見市新町 1丁目 23番地
 TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101
 n-rc@joy.ocn.ne.jp
<http://tajiminishi.jimdo.com/>
 会長 伊藤正雄 会報 松浦毅
 幹事 大澤大二 堀義紀

会長テーマ

家族愛 ファミリーなロータリー 愛と夢と展望

第2157例会 2010年9月2日(木)

本日のプログラム

点 鐘
 国歌斉唱 “君が代”
 ロ-タ-ソング “奉仕の理想”
 “四つのテスト”
 ビジター紹介・会長挨拶
 出席報告・スマイル報告
 委員会報告
 理事会報告・幹事報告
 卓 話 陶芸家 川上智子様
 点 鐘

先週の記録

出席報告 (出席免除者 3名)

クラブ出席者	欠席	出席率
26名	8名	76.47%

スマイル報告

投函者 16名 合計 22,000円

【着信書類】

・ローターアクトクラブより
 チャリティーバザーに伴う不用品回収のお願い
 管理場所：ロ-タ-事務局前の廊下
 最終回収日：10月8日(金)

【9月例会行事予定】

2日	卓話 陶芸家 川上智子様
9日	加納忠行ガバナー補佐訪問 点鐘 12:40 (リバーサイドRC) 例会終了後 クラブアッセンブリー
16日	お祝い例会 場所 例会場 12:30
23日	法定休日
28日 (火)	桑月 心ガバナー公式訪問 ホスト リバ-サイド RC 多治見3RC 合同例会 11:30 ~ 3F 中会議室 昼食 12:30 ~ 3F 大会議室 例会
30日	振替休会

終戦記念日によせて

台風も無事通り過ぎ、暑い日本一の多治見に戻ってしまいました。

脳味噌も暑さでドヒヤーンとしていて、考えることが面倒くさくて、精々数独を楽しむくらいです。

脳味噌は生まれつき、年中ドヒヤーンとしているかな！「終戦の日」が来ましたね！今日まで、良く生き残りました。あの8月15日の天皇陛下の玉音放送を、陸軍で最下級の二等兵は、農家の庭先の一番後列で聞いたが、ガーガーと言う雑音ばかりで、微かに聞こえる聞いた事の無い日本語が時々耳に届きましたが、ただ立って居るだけで何のことやら！さっぱり判らなかつた。放送が終わり、隊長は「戦争は終わった！解散！」と一言だけ！隊伍を整え宿舎である吉良上野介の菩提寺に帰り、小隊長から改めて解散！の言葉を聞き、始めて「本当に戦争が終わったのか！」と同年兵に聞いたが、誰も良く判らず半信半疑で落ち着かない。誰かが「兎追いし、あの山！」と唄い始めると、いつの間にか皆が、涙をこぼしながらいつまでも童謡を歌い続けた。毎日毎日、空襲され！グラマン艦載機と至近距離で打ち合うが、やられっぱなし！近くの岡崎や豊川の街が一晩中燃えて居る、そんな日本が勝った！だろうか？とても思えない。米軍が上陸して来ないのは、アメリカが戦争に負けたからだとは一兵卒の私でも考えられない。その内に、誰となく「負けたのは日本らしいぞ！」「これから俺たちはアメリカの捕虜だが、どうなるやろう」と情報が全く遮断されて居る兵隊は、盲同然で訳も判らずアレコレと憶測するばかりであったが、その夜の夜間勤務が無い事が嬉しかった。

その内に、「なんとか少尉が自決したらしい！」との噂が流れ、やっと「負けたのはやはり日本だった！」とようやく信じた。翌朝、8月16日「岐阜の本隊へ帰るから、お寺さんや吉良の町に感謝して、ゴミ一つ無く清掃せよ！最後のご奉公である。」との命令。帰れると言う言葉が嬉しくてどの兵隊もニコニコしながら終日清掃に精を出した。一方、機関銃や小銃の手入れは変わらず厳重にする。戦争が済んで無用な長物などとは思ってもよらぬ兵隊達、教育の凄さである。8月18日「部隊が行軍する姿を米軍に見られると誤解されるから夜行軍で帰営する」との命令で岐阜まで二昼夜、昼間は神社の木陰で昼寝し、暗くなると行軍し、連隊の本営に帰った。隊長から「途中、落伍した兵隊は軍用車で拾ってやる。頑張れ！」と言われ、要領の良い兵隊は早い時期にもう車に乗って行く。それは軍隊では落伍者である。戦争が済んだと言うのに「落伍兵」になるのはプライドが許さず、とうとう岐阜まで歩き続けた。生まれつき、妙な所に意地を張り損をした。

8月22日に「これから伊勢神宮の警備に行く、早く帰りたい者は手を上げる」と言われ、手を上げたら岐阜の本営に残された。これが、日本軍の最後の意地悪で、日本中の兵隊が帰ったのに残され、片言の怪しげな英語で武器の引渡しを終えて、やっと10月15日の神明様の秋祭り直前に帰された。

自宅には上らずその足で、山の上にある墓地へ、出征した三日後に死んだ母の墓前に「約束どおり、無事に帰ってきたよ！」と、流れる涙を拭わず話した。年寄りの繰言をお読み頂き有難う御座いました。 2010/8/15



楽しみながら英語に触れる機会を設けることで、外国の方ともコミュニケーションを計りました。(笠原小学校)



修道院虎渓山清掃活動ご苦労様でした